

第2回定例会

男女平等社会実現を

区条例の制定求める

いたくら区議が一般質問

いたくら美千代区議が六月十三日の本会議場で行った一般質問と答弁の要約です。質問全文はホームページに掲載しています。



分野の実態調査も行うべき。

答 条例制定は、区民憲章との整合性を考慮し、〇五年までに検討する。白書は〇四年の区民意識調査を実施してから作成する予定で、早急には作成しない。

介護保険事業計画の改定について

問 介護保険計画の見直しにあたり、区独自の保険料、利用料の助成など、低所得者対策を行うべきです。特

答 養ホームやショートステイ、グループホームの拡充、強化を。訪問介護は、現行制度の継続、新規利用者にも拡大を。介護報酬の改善策を講じるよう早急に国に要求すること。



問 障害者施策の制度が変更

障害者施策の支援費支給制度について

問 障害者施策の制度が変更

問 障者やその団体から「サービスの低下がないか」など、多くの不安の声が出されています。

答 国に対し、基盤整備や利用者負担の軽減制度を作るよう求めるべき。福祉センターのあり方や、勤労福祉会館も含め、新たな施設整備を一刻も早く行うこと。



問 制度の移行に際し、十分な財政措置を国に要望し、福祉センターは、従前の位置づけと障害者地域自立生活支援センターの併設、療育機能の拡充を検討する。

27校の現場視察ののち

学校施設の改善を求める

区長「基本的には冷房化すべき」

六月五日、日本共産党文京区議団は、区長と教育長にたいし、五月に区議団が施設調査を行った小・中学校二十七校の「施設改修等の申し入れ」を行いました。

この間、手すりの設置などの安全対策、耐震補強工事、扇風機設置など教育施設の改善はすめられてきました。特に築後六十年以上の学校の全面改修、トイレの改修、外壁や内装改修、全教室の冷房化などを急ぐよう求めました。

煙山区長は、基本的には



更新が待たれる金富小の冷暖房機

問 「区立さしがや保育園アスベストばく露による健康対策等検討委員会」の中間報告案をどう受け止め、評価し、園児の健康対策に生かそうとするのか。民間業者への石綿に関する指導をどう強化してきたのか。区独自の条例を作り、建物の解体・改修時のアスベストなどによる公害被害を未然に防ぐ方途を考えるべき。

答 健康診断・相談などの行政窓口と専門医の確保等、最終報告を待って考える。区独自の条例制定は考えていません。



七月三日、私は小竹ひろ子前都議や地域の方々と一緒に営団地下鉄本社へ、江戸川橋駅に地上までのエレベーターを早期に設置してほしいと改めて要望してきました。

江戸川橋駅 早く地上に出られる

エレベーターを

問 江戸川橋駅には、一昨年に改札階までのエレベーターが設置されましたが、地上に出るエレベーターがないため、十分の声を聞いています。

答 地上へのエレベーター設置については、関係の方々とは十分話し合う努力をしてほしいこと、また、区道の活用なども視野に入れ、区とも連携しながら進めてほしいと要望しました。



営団地下鉄本社で

問 国の交通バリアフリー法が制定され、既存駅についてもエレベーターなどの設置の努力義務が課せられています。

問 学校施設改修 本会議の質問

小日向台町小や五中など築後六〇年以上が経過している学校の改修計画を検討すべきです。

問 装工事が行われた学校は、きれいになっていくが、廊下が暗い、教室が薄暗い学校の改修の具体化を。

答 大塚小や五中などの校庭改修と青柳小の古くなったプールろ過機の更新を急ぐべきです。

問 小中学校の全教室の冷房化を急いで検討し、国や都の補助で冷房設置ができるよう要望すべきです。

六月議会で、総務区民委員会から厚生委員会に所属が変わり、委員長という重責を担うことになりました。

第2回定例会区議会での主な議案等に対する各党の態度

○採択 ×不採択 △保留 -委員なし

Table with columns for item name, Communist Party, Democratic Party, Liberal Party, Justice Party, Citizens Party, No Party, and Result.

みんなの春夏秋冬



看板の正体

「痛み」だけ残して後は不用...

倉田新